



各 位

会 社 名 チョダウーテ株式会社 代表者名 代表取締役社長 平 田 晴 久 (コード番号5387 JASDAQ) 問合せ先 取締役管理本部長 種 田 貴 志 (TEL 059-364-5215)

業績予想の修正および剰余金の配当(無配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月7日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたので お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、無配とすることを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売 上 高	営業利益	奴冶和光	親会社株主に帰属	1株当たり
	冗 上 向	呂耒州盆	経常利益	する当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29, 500	△300	△30	△50	△2. 90
今回修正予想(B)	28, 891	△429	△139	△2, 084	△112. 48
増減額(B-A)	△609	△129	△109	△2,034	_
増減率(%)	△2. 1	_	_	_	_
(ご参考)前期実績	20 146	△300	△84	△90	△5. 22
(2019年3月期)	30, 146				

修正の理由

当連結会計年度の連結業績につきましては、2019年秋の消費税増税の影響により、2019年7月から年度末にかけて9か月連続で新設住宅着工戸数が前年対比で落ち込み、販売数量が低調に推移した結果、売上高が減少しました。それに伴い製造は、出荷動向に合わせて在庫調整を実施せざるを得ず、操業時間の短縮化を起因とする生産効率の低下を招いたことで十分な原価低減効果を上げることができず、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を下回る見込みとなりました。

また親会社に帰属する当期純利益は、本日付で開示しました「特別損失(固定資産の減損損失)の発生に関するお知らせ」に記載の通り、特別損失1,867百万円の計上を見込んでいることから前回発表予想を大幅に下回る見通しとなりました。

2. 剰余金の配当 (無配) について 2020年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績
		(2019年5月17日公表)	(2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	2020年3月31日	2019年3月31日
1株当り配当金	0円	5円	3円
配当金総額	-	-	51, 753, 696円
効力発生日	-	-	2019年6月28日
配当原資	-	-	利益剰余金

理由

当社は、株主各位に対する利益還元を最重要政策の一つと位置付け、内部留保の充実により自己資本の向上を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。

しかしながら、消費税増税後の新設住宅着工戸数の回復時期が見通せない中、昨今の新型コロナウィルス感染症の世界的な感染拡大が経済に与える影響は先行きの見通しが立たないほど甚大で、当社を取り巻く経営環境は今後も厳しい状況が続くものと予想されます。このような現況下、不測の事態が生じた場合の経営と雇用の安定化に備えることが株主共通の価値につながるものと考え、2020年3月期の年間配当につきましては0円(無配)とすることを、本日開催の取締役会で決議いたしました。

株主の皆様には深くお詫びを申し上げますとともに、早期に復配ができるよう役職員一丸となり 全力で努めてまいります。

※上記の業績予想は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上